

2024年パリパラリンピック

ゴールボール女子日本代表選考手順及び方針

発行日 令和5年11月26日

作成者 市川喬一

■2024年代表編成方針

1. 2024年パリパラリンピック競技大会でメダル獲得並びに十分な活躍が期待できる選手を選出し構成する。
2. 選手・スタッフ行動規範、及び、日本代表スタッフ派遣に関する規程を遵守する者をもって編成する。
3. 派遣人数として、選手6名、補欠1名、ベンチスタッフ3名、ベンチ外スタッフ数名を配置する。
4. 2024年パリパラリンピック女子日本代表選考手順を下記に示す。

2023年12月から、強化指定Aランクを有する選手を軸とし、さらに、そこを補強できる選手を選出する。(日本代表選手選考規程参照)

5. 下記のスケジュールをもって、選考合宿として位置付ける。

2023年強化事業計画年間スケジュール(9月24日更新版)12月強化合宿から3月強化合宿までを選手選考合宿として位置付ける。

最終的に2024年4月当協会理事会の決議により、内定選手とする。

■内定者取り消しについて

1. 重大なコンプライアンス違反が認められた場合、もしくは、当協会誓約書に違反したものの。
2. スポーツ障害、もしくはコンディション不良により、本来有するパフォーマンスが今後発揮できないと判断された場合、理事会の承認をもって内定を取り消すこともできる。